

令和 7年 9月 4日

会 員 各 位

構 造 懇 話 会  
会 長 長 尾 毅

## 第 549 回 構造懇話会 令和 7 年度 例会のご案内

構造懇話会の運営に際しまして、日頃よりご支援賜り、誠に有難うございます。  
標記の令和 7 年度例会を下記のとおり開催いたします。

本会も、会員の皆様がよりご参加しやすい環境の取り組みとして「ハイブリッド開催（会場参加  
+ オンライン参加）」とさせていただきます。多数のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 令和 7 年 9 月 30 日（火） 14:00～16:20

2. 場 所 神戸市教育会館 404 号室（会場参加）

神戸市中央区中山手通 4-10-5 TEL 078-222-4111

URL : <http://www.kobekhall.com/>

（※講演はこの会場で行われます。）

（オンライン参加）【Zoom による参加】

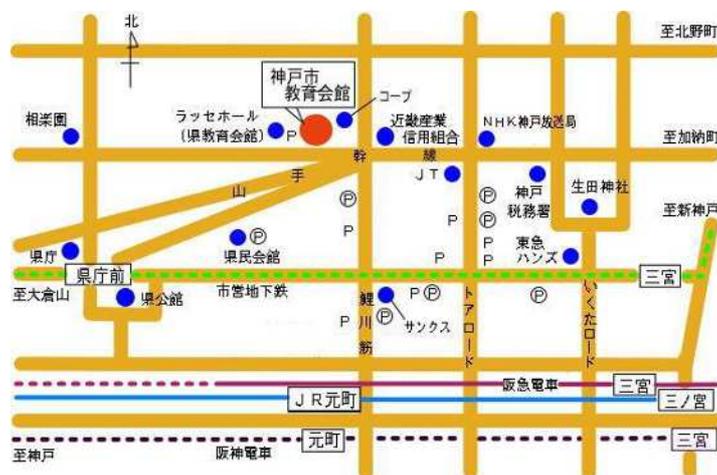
<https://us02web.zoom.us/j/87933054869?pwd=w7PW5caetv2C47dCs7vGS4luiQbQZG.1>

ミーティング ID: 879 3305 4869

パスコード: 412846

オンライン参加の方には、各発表の開始 3 分前に Zoom のチャットボックスにて資料配布を行います。\*

【案内図】



構造懇話会 URL <http://www.kozokonwakai.org/>

※幹事が資料を配布した後に Zoom にログインされた場合、資料を受け取れない可能性がございますので、お早目にログインをお願いします。

※会場参加される方でノート PC やタブレットをお持ちの方は、印刷にかかる費用や地球環境への負荷の面から、極力データでの資料の閲覧をお願いします。

※CPD 登録について

本プログラムは土木学会認定 CPD プログラムです。

土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。

### 3. 議 題

1) 例会 14:00～14:40

『橋梁形式選定に資する断層変位の影響評価方法の一提案』

大日本ダイヤコンサルタント株式会社 佐々木 達生 氏

#### 【報告概要】

橋の建設が計画される位置に過去の断層活動による破砕帯が存在する。断層活動による地震が発生した場合、断層変位による基礎の永久変位が予測される。

本検討は、近傍に断層は存在するものの、位置は不明瞭とされる箇所に計画される橋を対象として、地震動と重畳して作用する断層変位の影響を評価した橋梁形式の選定を行うことを目的としている。

静的漸増解析による断層変位に対する変位追随性を把握した上で、断層情報に基づいて生成した断層変位を含んだ入力地震動を用いた時刻歴応答解析を実施した。この結果、断層変位に対する変位追随性に優れる橋梁形式が、必ずしも重畳する地震動に対しても構造的に有利とならないことが明らかとなった。

休憩 14:40～14:50

2) 例会 14:50～15:30

『最近のPC技術に関する技術トピックス（仮題）』

住友電気工業株式会社 笠原 玲 氏

#### 【報告概要】

構造物の長寿命化が期待される中、PC構造物の基幹部材であるPCケーブルの点検技術や張力モニタリングへのニーズが高まっている。

今回は、PCケーブル全長の張力分布計測を可能とした技術の他、供用後20年が経過した橋梁のPCケーブル張力測定の事例など、点検とモニタリング技術について紹介する。

休憩 15:30～15:40

3) 例会 15:40～16:20

『特別講演 part 2』

神戸大学都市安全研究センター 長尾 毅 氏

#### 【連絡先】

株式会社 長 大 細見 玄武

E-mail : hosomi-g@chdoai.co.jp

Tel : 06-6541-5795 / Fax : 06-6541-5486

構造懇話会 URL <http://www.kozokonwakai.org/>